

平成23年度鳥取県営埋立事業貸借対照表

(平成24年3月31日)

(单位: 因)

負 債 定 の 部		債金金計金計債息計債金用金益金)計計					
4 固				0		0	
(1) 他	会 会 計 借	負 債 借 入	入 合	10,529,040		10,529,040	
イ 他							
(2) 引	退 職 給 当	當 与 金	引 合	540,278,574		540,278,574	
イ 引							
(3) そ の 他	借 入 他	固 定 負	利 債 合				550,807,614
イ そ 固							
5 流	動	払 費				9,586	
(1) 未	未 払					356,222	
(2) 前						0	
(3) 繰	越 年	契 約	受 賦			0	
(4) 長	の 他	流 動	負 債	(預 り)		326,694,160	
(5) そ				金		571,049	
流	負	債	合				327,631,017
							878,438,631
資	本	の 部					
6 資	本	本				3,267,761,356	
(1) 自	己	資					
(2) イ	借	資					
資	入	計		7,932,696,324		7,932,696,324	
7 剰	本	本					11,200,457,680
(1) 資	庫	財					
イ	受	贈					
資	本	剩					
(2) イ	利	益					
利	当	益					
剩	年	度					
資	益	剩					
負	余	積					
	債	処					
		理					
		金					
		合					

(注) 本年度の退職給与引当額 3,212,879円

損益計算書及び貸借対照表等決算書類の作成に当たって採用した重要な会計処理の原則及び手続きは次のとおりである。

1 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。

2 引当金の計上方法

退職給与引当金
今後の退職給与所要額を勘案し、年度末に必要額を引当する。

3 消費税の納税義務の免除
埋立事業は、前々事業年度の課税売上高が1,000万円以下のため免税事業者となる。